

日本火山学会 2012 年秋季大会 学生優秀発表賞の表彰

2012 年 10 月 14～16 日に長野県御代田町で開催された日本火山学会 2012 年秋季大会における学生優秀発表賞の受賞者が以下の 4 名に決まりました。

ポスター発表部門の 2 名は大会最終日に宇都浩三会長から表彰状と副賞が授与されました。口頭発表部門の 2 名は 10 月 25 日に元会長の浜口博之先生から表彰が行われました。

学生優秀発表賞は、学生会員が発表する口頭またはポスター発表を対象に、大会委員会で依頼した審査員による公正な審査を行ない、その中で特に優秀な研究発表を選考し表彰するものです。今回は口頭発表 18 件、ポスター発表 27 件、合計 45 件の学生会員の発表を 34 名の審査員が審査しました。

学生会員の皆さんには、来年度の優秀発表賞の受賞をめざして、立派な研究成果を発表することを期待しています。

—受賞者および研究発表題目—

- 松本 恵子（東北大学大学院理学研究科）
桜島大正噴火軽石に含まれる磁硫鉄鉱の脱硫化反応：マグマの酸化速度計の開発にむけて
- 無盡 真弓（東北大学大学院理学研究科）
新燃岳 2011 年噴火噴出物中にみられるナノライトの晶出過程
- 森田 考美（富山大学大学院理工学教育部）
構成物組成及び本質物の全岩組成から見た男体今市テフラを形成したプリニー式噴火の推移とマグマ供給系
- 大類 瞬（神戸大学大学院理学研究科）
三瓶火山の太平山火砕堆積物の形成過程



上 森田考美さんと宇都浩三会長

右上 大類 瞬さん

右 無盡真弓さん、浜口博之先生、
松本恵子さん

